

大山山系での遭難発生状況

(平成27年10月12日現在)

	場所	年齢	性別	怪我の程度	事故形態
1月	大山山頂小屋付近	50代	男性	無事救出	遭難者は、午後1時すぎに山頂から下山開始後、視界不良のため、登山道横の雪庇に足を踏み入れ、弥山沢を約200メートル滑落した
		50代	女性	無事救出	
	大山南光河原付近	50代	男性	無事救出	遭難者は、元谷小屋から南光河原に下山中、大腿部の痛みが悪化し、歩行困難になったことから救助要請した
3月	大山別山付近	60代	男性	無事救出	遭難者は、元谷から山頂を目指して登山中、悪天候のため登山を続けることができなくなり、別山を越えた付近でビバークして一晩を過ごしたが、翌朝になっても天候は回復せず、ホワイトアウト状態で、夏山登山道に辿り着けないことから救助要請した
		60代	男性	無事救出	
		60代	男性	無事救出	
		60代	女性	無事救出	
	大山弥山沢付近	40代	男性	重傷	遭難者は、弥山沢から元谷方向に下山していたところ、背後からヒュンヒュンという音が聞こえたことから、落石だと思い振り返ったところ、直径約20センチくらいの石が左上腕に当たり負傷した
4月	大山駒鳥避難小屋付近	50代	女性	重傷	遭難者は、鳥越峠からロープで下降しようと登山用具を準備中、1人が足を滑らせ斜面を滑落し始め、他の1人が助けようと手を伸ばしたが、2人とも約20メートル下に滑落した
		60代	男性	軽傷	
	矢筈ヶ山岩伏別れ付近	70代	男性	無事救出	遭難者は、香取地内から1人で登山を開始し、矢筈ヶ山を登山中、岩伏別れで道に迷い、方向がわからなくなったため救助要請した
5月	大山夏山登山道	50代	女性	軽傷	遭難者は、下山中に左足を着地した際、石に足を取られて転倒し、痛みのため歩行困難となったことから救助要請した
	大山頂上	60代	女性	無事救出	遭難者は、初めて大山登山し、頂上に到着したが、足がつり、体調が悪くなり歩行困難となったことから救助要請した
	大山天狗ヶ峰付近縦走路	10代	男性	軽傷	遭難者は縦走中に足を滑らせ滑落した(縦走は禁止されている)
7月	大山大休口付近	60代	男性	重傷	遭難者は、中国自然歩道の大休峠から一向平へ向けて1人で下山中に階段で転倒し、左足を負傷したため救助要請した
	大山夏山登山道	10代	女性	軽傷	遭難者は、夏山登山道を下山中、枝に足が挟まって転倒し、右足首を負傷したため救助要請した

(平成27年10月12日現在)

	場所	年齢	性別	怪我の程度	事故形態
8月	大山夏山登山道	50代	男性	無事救出	遭難者は、下山中に両膝に痛みを感じ、自力下山できないと判断して救助要請したが、その後回復し、救助隊に付き添われながらも自力で下山した
	大山夏山登山道	70代	男性	軽傷	遭難者は、下山中に転倒して左手首等を打撲した際、会話できない状態になったことから、同行者が消防に救助要請した
	大山夏山登山道	30代	男性	軽傷	遭難者は、登山中に吐き気を催すなど体調不良になったことから、パーティーと別れて2人で下山していたが、下山中に嘔吐するなど、日射病の症状が顕著になり、自力下山が困難になったことから消防に救助要請した
		30代	男性	軽傷	
	大山夏山登山道	20代	女性	軽傷	遭難者は、登山開始直後から体調不良であったが、登山を続けていたところ腹痛がひどくなり、下山を開始したが、手足がしびれて身動きできなくなったことから、消防に救助要請した
	船上山鱒返しの滝付近	20代	男性	無事救出	遭難者は、単独で登山中にコースを外れ、道に迷ってしまい救助要請したが、その後自力で下山した
大山夏山登山道	10代	女性	軽傷	遭難者は、学校行事で登山中に体調不良になり、熱中症のような症状で、6合目から5合目の間で座りこんでいたところ、登山ガイドが消防に救助要請した	
9月	大山夏山登山道	60代	女性	無事救出	遭難者は、下山中に体調不良になったことから、同行していた者が消防に救助要請した
10月	大山文珠堂付近	60代	男性	軽傷	遭難者は、単独で木谷登山口から地獄谷まで登山し、下山中に足を滑らせ右足首を挫き、自力下山できなくなったことから、消防に救助要請した